

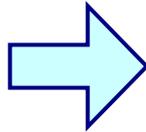
## ヘッドランドと養浜工の整備効果

仙台海岸出張所では、失われつつある砂浜の維持・回復を目的としてヘッドランド工事・養浜工を行っています。これらを整備することによって、どんな効果が出てきたのか？  
山元海岸にあるS2号ヘッドランドでご紹介したいと思います。

H15. 3月ごろ



H20. 8月



工事前、砂浜はほとんど無い状態でした。  
砂浜に直接波が打ち寄せると、砂はどんどん沖へ流されてしまっていました。  
山元海岸では進行する海岸侵食のために、台風や低気圧などの高波浪時には、海岸堤防が倒壊するなどの大きな被害を受けていました。

### 海岸侵食による堤防への被害



砂浜が侵食され、消波ブロックが沈み、海岸堤防に被害を受けました。(平成3年山元町中浜地内)

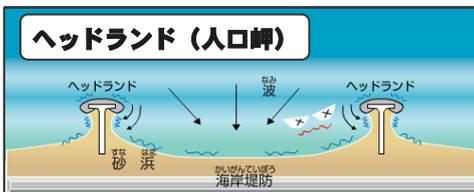
直接堤防に当たっていた波は、S2号ヘッドランドによって弱められ、又、波と一緒に岸に流れ着いた砂が沖へ流出しにくくなったために砂浜が形成されるようになってきました。

「T字型の岬地形で囲むことによって、養浜工で回復しつつある砂を沖へ逃げにくくして守る効果があります。」

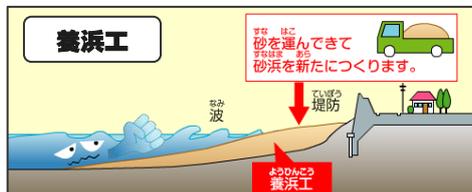
### 生き物が生息する豊かな海岸



砂浜には小さな植物、ヘッドランドには、カニや貝などの生き物たちが見られるようになりました。



天然の岬に囲まれた海岸では、岬の地形により流れが屈折し、波の力を弱め安定した砂浜が維持されます。その自然の原理を応用して、ヘッドランドはこのような地形を人工的に造り砂浜を守ります。

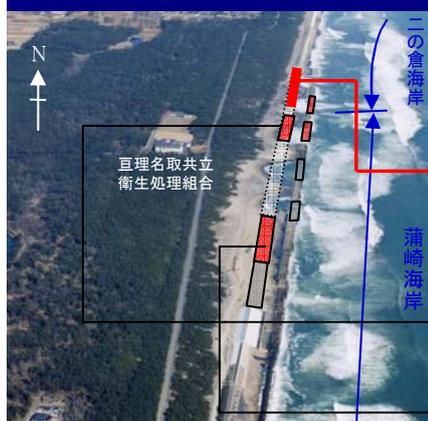


砂が消えた海岸に、人工的に砂を運んできて砂浜を回復させ、波の力を弱めて堤防やその後方を守ります。ヘッドランドと組み合わせることにより、さらに快適でうろおいのある海岸を目指します。

# 工事のお知らせ (H20. 10月現在)

新しく2件の工事が始まります。

## 蒲崎海岸(岩沼市)



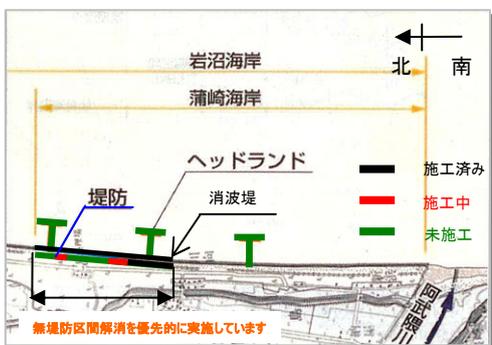
蒲崎海岸では全体の計画として、堤防を1,000m、その他1,000m間隔でヘッドランド3基を整備し、あわせて養浜工を行っていく計画です。

堤防の整備を推進することにより、高波や津波などから背後地の浸水被害の防止を図ります。

工事名 : 岩沼海岸蒲崎地区堤防工事  
 施工期間 : H 20.9.19 ~ H21.3.10  
 施工業者 : 春山建設株式会社  
 施工内容 : 堤防200m施工予定

「岩沼海岸蒲崎工区築堤工事」 株式会社橋本店  
 消波堤100m(北側約50m、南側約50m)完成。堤防約170m 施工中

「岩沼海岸寺島工区築堤工事」 株式会社上の組  
 堤防約280m 施工中



2006年10月

蒲崎海岸では、低気圧による越波により市道が冠水する被害に合いました。

背後地を浸水被害から守るために、蒲崎工区の堤防整備を推進しています。



## 山元海岸(山元町)



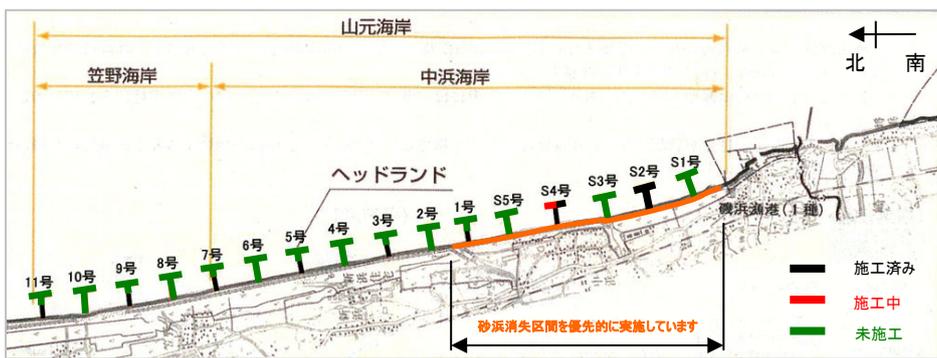
山元海岸では全体の計画として、500m間隔でヘッドランド16基を整備し、あわせて養浜工を行っていく計画です。

ヘッドランドの整備を推進することにより、海岸侵食を防ぎ養浜工の効果を高め、砂浜の維持・回復を図ります。

工事名 : 山元海岸養浜工事  
 施工期間 : H20.9.19 ~ H21.1.30  
 施工業者 : 野村建設株式会社  
 施工内容 : S2号ヘッドランド北側に砂を供給します

「山元海岸S4号北突堤工事」 株式会社植木組  
 S4号ヘッドランドの北側ヘッド部施工中

ヘッドランドと養浜工を上手に組み合わせることによって、砂浜を守るようにします。



### ヘッドランド整備イメージ

